

# 1 学年より

新年明けましておめでとうございます。時間が経つのは早く、1年生として生活するのもあと3か月となりました。3学期は学期の中で最も短い学期となりますが、次の学年に上がる準備をする大切な学期です。そのことから2年生の0学期とも言われます。4月からは新しく1年生も入学し、先輩となります。尊敬してもらえるような先輩になれるよう、学習・部活動に引き続き、一生懸命取り組んでもらいたいと思います。2022年もどうぞよろしくお願いいたします。

# 2 学年より

12月に行われた立志式では、自分の今を見つめ、将来の姿を考え、ひとりひとりが「こころざし」を立てました。体育館での発表は緊張したことでしょう。式が終わった後の子どもたちは、ほっとした顔をしていましたが、少しだけ背筋が伸びたようにも見えました。立志式だけでなく、学力コンテスト、各委員会の自治活動推進月間など、忙しい日々でしたが、様々なことに努力する姿が見られました。いよいよ「3年生の0学期」が始まります。学校生活、学習面、生活面、各自が見直し改善していく必要があります。「ともに」声をかけあい協力し合い、良い雰囲気をつくっていきましょう。保護者の皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

# 3 学年より

新年あけましておめでとうございます。いよいよ中学校生活最後の学期が始まりました。3月18日(金)の卒業式まで残すところ、あと2か月となりました。笑顔で卒業式を迎えるために、受験という大きな壁を乗り越えなければいけません。この浅草中学校で色々と学び、鍛えられた3年生なら、乗り越えられると私たちは信じています。受験を前に不安になることもあると思いますが、教員一同スクラムを組んで、しっかりとサポートしていきます。今後ともどうぞ宜しくお願いします。

★引退を迎えた3年生の部長から、感想や後輩に向けたメッセージをもらいました。1・2年生の活躍も楽しみにしています！

## 陸上部

私は陸上部で継続して努力することの大切さを学びました。それは一時の感情で努力したりあきらめたりするのではなく、毎日の部活動で同じように努力し続けることで目標を達成できるということです。後輩たちはコロナ禍の部活動で大変だと思いますが、部活動や大会ができていることに感謝し、その時間を無駄にしないように毎日継続して努力してほしいと思います。3年生全員で応援しています。

## 美術部

私は3年間美術部に所属して、仲間と協力することの大切さを学びました。美術部は、掲示板の装飾づくりやポスター制作など、基本的に個人で作業することが多いです。しかし、互いの作品を見て意見を交換したりすることで、より良い作品ができると実感しました。自分とは違う感性やアイデアを、友達や先輩、後輩は持っています。色々な人と協力し合い、良い作品作りをこれからも頑張ってください。

## 本年もよろしくお願いいたします。

校長 瀬川 真也

令和4年、寅年がスタートしました。本年もよろしくお願いいたします。

昨年10月以降、緊急事態宣言が解除され、感染者数も減っている中で、運動会や周年行事、修学旅行、立志式などの様々な行事を実施することができました。生徒が学年の枠を超えて協力し、互いに認め合いながら笑顔で行事に取り組んでいる姿を見て、学校の本来の姿を取り戻しつつあると、うれしく感じていたところです。

しかしながら、年明けから感染者数が激増し、この先の状況が不透明な事態となってしまうと、教育活動についても、多くの変更が予想されます。保護者の皆様にはご心配なことも多いかと思いますが、細かく連絡を差し上げながら、日々の活動を進めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、1月から3月は学年のまとめの時期です。3年生にとっては義務教育最後の時期となり「卒業」の時を、1・2年生にとっては今の学年を「修了」する時を迎えます。どの学年にとっても、次のステップに向けての「準備をする」大切な3か月となります。

3年生は受験に向けて、規則正しい生活と健康管理をして免疫力を高め、自分の実力を最大限に発揮できるようにしてほしいと思います。感染症の中でも頑張ってきた皆さんの今までの努力が報われ、自分の進路をしっかりと切り拓いていけることを願っています。

2年生は、3年生になる前の「準備期間」に入りました。我慢することの多い2年生でしたが、これまで前向きにしっかりと学校生活に取り組んできてくれました。自分の進路を考えるのは3年になってからではなく「今から」、という心構えで毎日の生活を送ってほしいと思っています。

1年生は、2学期の行事等を通して、先輩のすばらしい姿を見て、多くを学んできたことと思います。4月から中堅学年として浅草中の中心として活躍していく学年です。そのためにも今まで学習したことをしっかりと復習し、自分のものにしてほしいと思っています。

どの学年の皆さんも「準備」を怠らず、行動に移していきましょう。

## 校長室より

## 立志式

12月4日(土)に、立志式を行いました。立志を迎えた2年生は、自分の夢や目標などを表す漢字1字を基に、各々が「こころざし」について宣誓しました。また、生徒4名が代表として将来に向けた決意を述べました。1年生は教室でリモートでの参加となりましたが、先輩の姿から学ぶ貴重な時間となりました。



- 1組 『幸』 「将来の夢」
- 2組 『幸』 「幸せだから」
- 3組 『我』 「おとなとこどものちがいがい」
- 4組 『挑』 「ハードルを越えて」

1月の浅中しぐさ



## お知らせ

今号より「飛翔」をスマまち(旧クロモ)で配信します。よろしければご覧ください。

## 仁義礼智信

明けましておめでとうございます。新年となり早 2 週間が過ぎました。新年にまつわる言葉を紹介しましょう。

「初詣」氏神様に大晦日からこもってお参りしたのが起源と言われています。いまでは好きな神社にお参りしています。

「初夢」元日の夜に見る夢で「一富士二鷹三茄子」といわれています。それぞれ「無事」「高い」「成す」にかけてありますが、徳川家康の好みともいわれています。

「初湯」2 日に初めて沸かしてはいる風呂。昔、元日を神事などで過ごし、翌日初めての風呂に入り身を清めた名残といわれています。

「七草」七草とは、セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロの若菜のこと。これらを正月 7 日におかゆに入れて食べるのが七草粥。新春の野草をいただく気持ちと、お正月のごちそうで疲れた胃腸を休める面で今でも受け継がれています。

「松の内」正月を祝う期間で、松飾りを飾る時です。一般には七日までですが、地域によっては十五日までになっています。皆さんにとっては冬休み中が松の内でしょうか。

ほかにも初の茶席「初釜」や天神様にお参りする「初天神」などもあります。日本文化を知りたい点でこれらも家庭で大切にしていきたい事柄ですね。